



若葉がより鮮やかになる季節となりました。そして気がつけば1学期も半ばを迎え、どの学年も充実した日々を送っています。学びの改革をスタートして2か月となりますが、子どもたちの学びの姿は大きく変化しました。自ら学び方を選択・決定し、わからなければ行動を起こして、解決しようとしています。なんとも頼もしい学びの姿です。

もうすぐ梅雨の季節ですが、睡眠時間をしっかりと元気に過ごしてほしいと願っています。

加賀市連合運動会

5月20日(火)に加賀市陸上競技場で6年生の連合運動会が行われました。これまで目標記録突破を目指し、一生懸命頑張ってきました。当日は、100メートル走と学校対抗400メートルリレーが行われたのですが、どの子も全力を尽くして素晴らしい走りを見せてくれました。練習の時よりタイムが伸びた子もたくさんいて、力を発揮できました。

市内の6年生が一同に会して行われた連合運動会。次にこの仲間が集うのはなんと成人式です。同じ年代の仲間と出会えたという意味でも、思い出に残る経験となりました。



〇〇 〇〇さんが市内女子100メートル走で1位の成績でした。おめでとうございます。

J A あぐりスクール

J Aの方にご来校いただき、1年生はサツマイモ、2年生はミニトマトの苗の植え方を教えていただきました。ポットからの苗の取り出し方、土を掘っての植え方など、とても丁寧にご指導いただき、子どもたちも安心して植えることができました。

大きく育つよう、子どもたちは毎朝水やりを頑張っているところです。「早く大きくなってね。」「これで喉が渴かないでしょ。」など、お話ししながら水やりする姿が微笑ましく、子どもたちの優しい心も同時に育っているを感じています。



加賀高校花植え

加賀高校のPTA活動とタイアップし、環境委員会の児童を中心にプランターの花植えをしました。高校生のお兄さんお姉さんに優しく教えてもらいながら、パンジーやラベンダーなどを植えました。現在、学校玄関前にきれいな花が並んでいます。きれいな花があると心が和みますね。



大きく育つ
いいな！



加賀高校の皆様
ありがとうございました！



愛称 いぶりっ子ルームに決定

4月から取り組んできた学びの環境作り。昨年まで視聴覚室だった部屋を学びやすい環境に整え、今では子どもたちにとってお気に入りの部屋になっています。「集中できるから好き。」「難しい問題を友達と考えられるからいい。」「資料とかを広げられるから勉強しやすい。」などの声が届いています。こんなに子どもたちに身近になった部屋ですが、まだ名前が決まっていませんでした。そこで、環境委員会が全校の子どもたちに愛称を募集したところ、『いぶりっ子ルーム』に決まりました。理由は、「学年関係なく協力したり、自分で学んだりして、みんなに愛される部屋になってほしいから」だそうです。

子どもたちが自ら動いて、幸せな学校をつくろうとしてくれていることがとても嬉しかったです。そして学びの環境作りは、この後も続きます。



SDGs を学ぶ

5月23日(金)に月星製作所の出前授業で、6年生がSDGsを学びました。難しいテーマなのですが、子どもたちが理解しやすいようカードゲーム形式になっており、ゲームを進めながら地球の資源がなくならないようにするためにはどうしたらよいのかを考えていました。このSDGsの学びは2学期にも続き、計3回のシリーズで深めていく予定です。



6年夢授業

5月29日(木)にメンタルコーチ南由香梨さんをお迎えして「夢実現マップを作ろう」という授業が行われました。夢が叶った日を想像して日記を書いたり、インタビューし合ったりして、夢の実現へプラス思考で取り組むことの大切さを学びました。最初は照れながら自分の夢を語ることに躊躇していた子も、だんだん自信を持って語ることができるようになり、子どもたちの嬉しそうな笑顔があふれました。



3年ぐず焼き祭りの学習

5月30日(金)に動橋地区会館の久野衛館長より祭りの内容や歴史を教わりました。ぐずの正体や担いだぐずを燃やす理由、ぐず伝説など詳しく知ることができ、3年生は「早くぐずを作って担いでみたい!」と期待が高まりました。「自分たちの町にはこんなすごい祭りが続いていて、自慢だなあ。」と話している子もいました。自分の地域を誇りに思う心が育っていることを嬉しく思います。

